

令和元年 7 月 1 日

関係学部・研究科の長 殿
関係研究機関の長 殿
関係各位

名古屋大学大学院生命農学研究科
植物生産科学専攻
専攻長 松本省吾

名古屋大学大学院生命農学研究科植物生産科学専攻
植物遺伝育種学研究室 准教授の公募について

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

名古屋大学大学院生命農学研究科植物生産科学専攻では、植物遺伝育種学研究室准教授の公募を下記の要領で行います。つきましては、関係各位への周知方につき、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 選考方針

植物生産科学専攻は、国内外の食料需給や植物資源利用の多様化、地球規模での環境変動に対応し、植物機能や生産性の改善を通じて、食・環境・健康の質的向上に貢献することを目的としています。本専攻のもとに設置された植物遺伝育種学研究室は、大学院生命農学研究科および農学部において植物遺伝育種学に関連する教育を担当し、ゲノム科学に立脚した基礎研究を通して作物の生産性と品質の向上への貢献を目指した研究と教育を行っています。

今回公募する准教授には、植物遺伝育種学あるいは関連する分野において優れた研究業績を有し、新しい発想や研究手法を積極的に取り入れて、植物遺伝育種学の研究分野の発展ならびに当該研究室の教育研究に貢献できる人物が求められます。また、大学院および学部における教育と研究指導に熱意と責任感を持って携わるとともに、組織の管理・運営にも積極的に参画する人物が求められます。

2. 選考方法

選考委員会で審議選考し、研究科教授会の議を経て、候補者が決定されます。なお、選考にあたっては、個人情報の保護に配慮します。

3. 教員構成および担当授業科目

植物遺伝育種学研究室の教員構成は、教授 1 名、准教授 1 名（本公募）、助教 1 名です。植物遺伝育種学研究室の教員は、現在以下の授業科目を担当しています。

大学院：植物分子遺伝学特論（分担）、生命農学演習、修士論文研究、博士論文研究 など

学 部：植物育種学（分担）、遺伝学（分担）、資源生物科学基盤実験実習（分担）、資源生物科学実験実習（分担）、専門セミナー、卒業論文研究 など

4. 必要書類

- (1) 応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先：住所、所属、電話番号、電子メールアドレスを含む）

- (2) 履歴書（様式任意）
- (3) 研究業績リスト（原著論文、総説、著書、特許等に分類して、番号を付すこと）
- (4) 論文等の写し（主要なもの5編程度）
- (5) 現在までの研究の概要（2,000字程度、研究業績リスト番号を引用のこと）
- (6) 今後の研究に関する計画と抱負（2,000字程度）
- (7) 大学院・学部における教育に対する考え方と抱負（1,000字程度）
- (8) 過去10年間の研究費獲得状況（科学研究費補助金等の競争的資金について、代表と分担に分けて、名称と金額を明記のこと）
- (9) その他（教育実績、学協会関連活動、社会貢献など選考の参考になる事項）
- (10) 応募者について照会できる方2名の氏名、連絡先、電話番号、電子メールアドレス

- ・上記の書類各1部をA4サイズ用の紙に印刷して提出してください。
- ・「(4) 論文等の写し」についてはCD、USBメモリ等の電子媒体に保存したものを提出してください。
- ・(4)を除く、(1)～(10)の提出書類を一つにまとめたPDFファイルも同じCD、USBメモリ等の電子媒体に保存して提出してください。
- ・提出された書類は本選考以外の目的には使用しません。応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し返却しません。

5. 応募方法

(1) 応募期限

2019年8月26日（月曜日）必着

(2) 書類送付および問い合わせ先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院生命農学研究科植物生産科学専攻
植物遺伝育種学研究室准教授選考委員会
委員長 中園幹生
電子メール： nakazono@agr.nagoya-u.ac.jp
電話： 052-789-4017

- ※ 書類は「応募書類在中」と朱書きし、書留郵便などの配達記録の残る方法でお送りください。
- ※ 応募締め切りの1週間後までに応募書類を受領した旨の連絡（電子メール）がない場合には、委員長までお問い合わせください。なお、お問い合わせは、委員長宛に電子メールでお願いします。

6. その他

- (1) 選考の過程で面接やセミナーをお願いすることがあります。交通費は自己負担とします。
- (2) 着任時期は、決定後できるだけ早い時期を予定しています。
- (3) 給与は、名古屋大学職員給与規程の定めるところによります（規程改訂により、着任時期により変更となる可能性があります）。
- (4) 当研究科では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取り組みについては、下記Webページをご覧ください。
(<http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>)